カラコロ FOODHALL 説明資料

一般社団法人Ｅｘｐｅ

１．カラコロ工房のリニューアル構想

松江のシンボルとして長く市民に親しまれてきたカラコロ工房は
２０２４年秋、「カラコロ工房」という名称と造形をそのまま引き継ぎながらも
松江に住む人びとと、松江を訪れる人びととを繋ぐ
憩いの場、そして交流の拠点として新たに生まれ変わります。

本館１階は、松江産品に特化した五感で楽しめる体験型マーケット=グローサラント
本館２階と３階は、外国人にも対応できる体験型観光や学びのためのフロア
本館地階は、文化・芸術に触れることのできるギャラリースペース
工房棟、ガーデンテラスは、朝から夜まで賑わうフードホールへ。
これまでも、これからも、松江のシンボルとして誇れる活気ある複合施設を創ります。

２．カラコロ FOODHALL 出店者募集の目的と願い

松江は、東に大山や境港、西に出雲大社と魅力的な観光地に挟まれていながら、観光客の方に長く滞在し宿泊して頂くことが増加しないことが長年の課題となっています。松江には国宝松江城や美しい宍道湖があり、そして京都・金沢と並ぶ日本三大菓子、茶処でもあり、どの街にも負けない魅力があります。しかし、先に述べた課題を解決するには、従来とは異なる新たな取組が必要だと考えています。

中でも、松江に人を呼び込むために「おいしい食事」と「ナイトコンテンツ」が重要であると考えています。そこで、今回リニューアルをしているカラコロ工房内に食をメインとしたエリア「カラコロ FOODHALL」を設置することとしました。「カラコロ FOODHALL」は１０店舗の飲食店で構成し”食の集合施設”としては松江初の新たな取り組みとなります。朝から夜遅くまで、食を通して松江を体感し、新たな発見ができる場所を提供することで、観光客のみならず、松江市民や周辺地域のみなさまと、幅広い方々に喜んでいただくことで、”もっと松江を好きになっていただく”機会を創出することを目的としています。

私たちのこの想いに賛同いただき、松江を活性化し魅力的な街にするために協力して活動してくださる入居者を募集します。

３．カラコロ FOODHALL について

朝から夜まで楽しめるフードホールで

カラダもココロも喜ぶ幸せな時間と空間を

カラコロ FOODHALL の最大の魅力は、朝から夜までさまざまなジャンルの料理を楽しむために、１０店舗の飲食店が集まっていることです。季節の風を感じられる開放的なガーデンテラスという素敵な空間の中で、さまざまなジャンル、個性をもった店舗が集まれば一緒に訪れた人とそれぞれの好きなものをストレスなく、心ゆくまで堪能し、楽しむ最高の場を提供することができます。この最高の体験が「松江の良さ」を伝える最大の魅力になると確信しています。

また、「カラコロ FOODHALL」は、起業・創業にチャレンジする店舗を応援するためのインキュベーション施設としての側面も持ちます。それは、料理の技術はもちろん重要ですが、「食を通じて松江の魅力を発信する場所にする」という新たな取組に共に挑戦していただける方と一緒に創って行きたいという願いがあるからです。

リニューアル後の開館以降は、定期的なイベントの開催や持続的な情報発信で多くの方

に来場いただき、「カラコロ FOODHALL」を起点に周辺地域に足を運んでいただける流れを生み出すことで幅広い地域活性につながることも目指します。

４．カラコロ FOODHALL イメージ

【昼のイメージ】

ガーデンテラスは開閉式の屋根があり、晴れの日も雨の日も快適に過ごしていただけます。テラス内のテーブルは自由に利用でき、テイクアウトして食事をすることができます。

【夜のイメージ】

全店舗が午後１１時まで営業するため、松江の夜を存分に楽しんでいただけます。落ち着いた雰囲気の中で、友人や家族と食事やお酒を楽しむことができます。

※画像はイメージです。

５．ターゲット層

国内外からの旅行者ならびに市民・周辺地域の人びと

休日や仕事終わりに「おしゃれな空間」で「おいしい料理」を楽しみたい方

「本物の松江」を食材や民藝品を通して体感したい方

６．カラコロ FOODHALL 入居のメリット

立地	集客	広報・宣伝
10 店舗の飲食店が集結	退去後のインキュベーション支援	

・カラコロ工房は、松江城、堀川遊覧船、商店街、繁華街、そして宍道湖が近く松江の観光拠点として多くの旅行者が訪れる場所です。

・カラコロ工房は橋北地区の総合案内所として、市民のみなさま並びに旅行者に様々なサービスを提供します。国内外の多くのお客様がカラコロ工房、カラコロ FOODHALL に来館することが見込まれます。

・リニューアルオープンに伴い、カラコロ FOODHALL の報道発表並びに告知活動を指定管理者にて行います。

・10 店の飲食店が集結するため、合同イベントや販売促進活動による集客の増大、食材や備品等の共同購入が可能です。

・チャレンジショップに対しては、将来的に周辺地域空き店舗への出店する際のサポートを行います。

・おもてなしの心で外国人来訪者に対応するための英会話講座を開催します。

７．入居店舗の選定条件

・独立開業を目指している方や現在飲食店を営業されている方の新業態への挑戦など、
　意欲と積極性にあふれる方。
・カラコロ FOODHALL の活性化及び周辺地域活性化に向け、積極的に活動する方。
・朝から夜にかけて、カラコロ工房周辺の経済を活性化させるという目的に賛同いただき、モーニング営業またはランチ営業のいずれかに加え、ディナータイム営業（午後６時から午後１１時）を行うことができる方。
・自治組織（テナント会）に入会し、入居者全員での運営に取り組むことのできる方。
・おもてなしの心を持ち、国内ならびに海外からのお客様に丁寧に対応できる方。
・山陰地方の食材を積極的にメニューに取り入れることができる方。
・ＳＤＧｓ達成に向けた活動（規格外野菜や未利用魚の活用、フードロスの削減、プラスチックごみの削減など）を積極的に行うことができる方。
・カラコロ工房のリニューアルオープンに、自店のオープンを間に合わせることができる方。

８．来館者見込み

２０２４年度（Ｒ６．１０～Ｒ７．３）　　２２０，０００人
２０２５年度（Ｒ７．４～Ｒ８．３）　　４５０，０００人

９．営業時間

本館	午前８時～午後８時
工房棟 （カラコロ FOODHALL）	午前８時～午後１１時 ※店舗によって営業時間は異なります

　飲食店の営業可能時間は、午前８時～午後１１時（ラストオーダー午後１０時３０分）です。モーニング営業またはランチ営業のいずれかに加え、ディナータイム営業（午後６時から午後１１時）を義務とします。

	営業義務	営業時間
モーニング	＊	午前８時～午前１１時の間
ランチ	＊	午前１１時～午後３時の間
ディナー	○	午後６時～午後１１時 （ラストオーダー午後１０時半）

＊・・・いずれかを営業義務とします。

１０．カラコロ FOODHALL の運営内容

・市民参加型の定期的なイベントの実施
（飲食イベント、物販、パフォーマンス、発表会など）
・ＳＤＧｓ達成に向けた取り組み
（シェアリングコンポスト、リサイクルステーション、古油回収、プラスチック削減、環境に優しい洗剤の使用等）
・来館者向け無料ＷｉＦｉサービスの提供　　など

１１．入居募集ジャンル

イタリアン
フレンチ
エスニック
中華
和食
カフェ、カフェバー
スイーツ　　など

１２．ガーデンテラスの運用について

・ガーデンテラスは共有エリアのため、独占して使用することはできません。共有部への装飾物や看板等の設置に関しては、全て指定管理者の許可を得て頂きます。なお、自店舗の前であっても、独自にテーブル及び椅子等を設置することは禁止します。

・ガーデンテラスでは、定期的にイベントを実施します。その際テラス内のテーブル及び椅子等を数日間撤去することがあります。ただし、ガーデンテラスでのイベント開催については、原則２週間前までにテナント会へご連絡します。
・飲食に関連したイベントをガーデンテラスで実施するさいには、ご理解とご協力ください。
・注文はお客様ご自身で各店舗にて行い、商品をお受け取りいただきます。
・食事後のトレーや食器類は、お客様ご自身でご注文された店舗の返却口までお戻しいただきます。
・勧誘行為等、飲食以外の目的・長時間のご利用はできません。
・ペットの持ち込みはできませんが、補助犬の同伴は認めます。

１３．テナント会について

全入居者様にテナント会への入会を義務とします。テナント会は、自治組織のため入居者様主体で運営をしていただきます。

【運営内容】
・衛生、保安管理協力
・営業規律（定休日・衛生管理等）の管理
・営業 PR の協力
・指定管理者との季節イベントの協業
・定期会議の出席　　など

１４．開業予定

プレオープン　　　令和６年９月下旬（報道発表並びに試食会を予定しております。）
グランドオープン　令和６年１０月上旬

１５．カラコロ FOODHALL の将来性

　中心市街地の空き家・空き店舗の活用も視野に入れて松江市内に自分の店舗を構えるための足掛かり（挑戦）の場とする。
　松江橋北地区の観光拠点とし、多くの観光客が行き交う場とする。